

室内用給気口(羽根開閉式レジスター、24時間換気対応型)

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。正しくお使いいただくためにこの取扱説明書をよく読み、お使いになる方がいつでもご覧になれるよう必ず保管しておいてください。

本説明書内の記号説明 安全にお使いいただくために必ずお守りください。



危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う可能性が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



強制

行為を強制・指示する内容があることを示します。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



禁止

禁止の行為であることを告げるものです。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



注意



取付場所

取り付けの際は躯体等強度の十分な所へ取り付け、コーキング、ネジなどでしっかり固定してください。(落下等によりケガをしたり、周囲の物品等を破損する恐れがあります。)



手袋

取り扱いの際は必ず手袋をしてください。(材料の切り口や角でケガをする恐れがあります)



取付位置

本製品はメンテナンスが容易にできる所に取り付けてください。

ご注意

- ◇ 取り扱いには十分注意し、本体の破損・変形のないように施工してください。
- ◇ 化学薬品を使う場所(受水槽・衛生通気等)には取り付けないでください。
また、本製品に化学薬品(酸・シンナー等)がかからない様にしてください。
- ◇ 本体内部に異物を入れないでください。
- ◇ 給気用以外にはご使用にならないでください。
- ◇ 風雨の強い時や雨の侵入がある場合は、スライドレバーを左に動かし羽根を「閉」にしてください。
- ◇ お手入れの際は中性洗剤を浸した布で汚れを拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。
- ◇ 本製品の周囲に家具、その他の障害物を置かないでください。

仕様

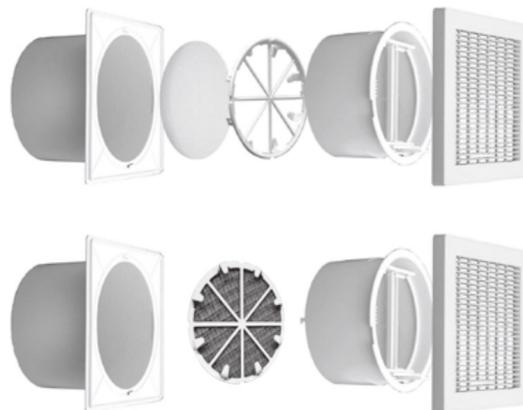
【型式】 QS-100F/QS-150F
角型羽根開閉式レジスター
花粉フィルター・フィルター枠

【型式】 QS-100H/QS-150H
角型羽根開閉式レジスター
ハニカムネットフィルター

【型式】 QS-100/QS-150
角型羽根開閉式レジスター

【材質】 本体・パネル
機構部
ユニット
フィルター枠
ハニカムネットフィルター

ABS樹脂
POM樹脂
ABS樹脂
ABS樹脂
PP樹脂



※150φはVP管不可

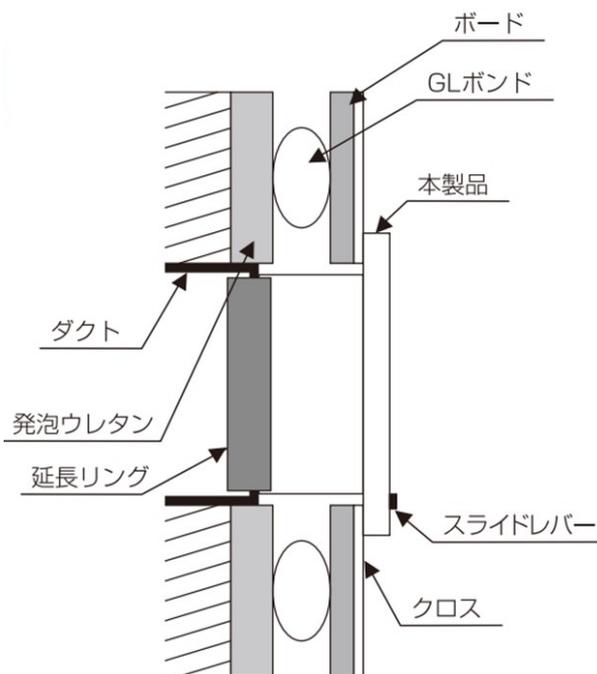
施工方法 必ずお読みください

〈施工方法〉

- ・本製品のダクト差込部分に接着剤を塗布し、ダクトに確実に固定してください。
その際、天地方向を間違えないようよく確認してください。
天地方向は、パネル前面の「スライドレバー」が下になるようにしてください。
取付後はスライドレバーを右に動かし羽根を「開」の状態にしてください
- ・ダクトと本製品の接着部の水仕舞には注意してください。
- ・躯体内のダクト(塩ビパイプ等)に届かない場合はスリーブ延長リング(別売)を使用し、接続してください。
この際もスリーブ延長リングと本製品、ダクトとの水仕舞には注意してください。

延長リング 100φ用 ER-100 (100φVU管塩ビパイプ用 VUR-100)
150φ用 ER-150

【推奨施工方法】



禁止

ダクト内径(開口)が100mmφ、150mmφ以下の場合や、変形したダクト、壁開口とダクトの芯ずれがあるところへの取り付けはしないでください。
また、差込内側からネジで固定しないでください。差込口が変形し、開閉不良になります。やむを得ずネジで固定する場合は締めすぎない様にご注意ください。

〈注意事項〉

- ・フィルターは工事中の粉じんなどで汚れてしまいますので、工事完了時、通風清掃後の引渡し直前に取り付けてください。
フィルターには表裏がありますので、目が粗い方を室外側、目の細かい方を室内側にしてはめ、ユニットとパネルを取り付けてください。

上記事項を守って施工ください。

ご不明な点等は下記へお問い合わせください。

株式会社 シルファ

本 社
横 浜 営 業 所
大 阪 営 業 所
中 部 支 所
ホ ー ム ペ ー ジ

〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町964-20

〒540-0003 大阪府大阪市中央区森ノ宮中央1-16-17 岡田ビル605号

〒464-0851 愛知県名古屋市中区今池南29-16 川島第5ビル3F

https://www.sylpha.co.jp

TEL.045-546-4445

TEL.06-6945-7891

TEL.052-745-1021

No.11032311

取扱説明書 (お客様用)

QS

室内用給気口(角型レジスター、24時間換気対応型)

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品を正しくお使いいただくためにこの取扱説明書をよく読み、
お使いになる方がいつでもご覧になれるよう必ず保管しておいてください。

本説明書内の記号説明 安全にお使いいただくために必ずお守りください。

- 注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
- 強制** 行為を強制・指示する内容があることを示します。
- 禁止** 禁止の行為であることを告げるものです。

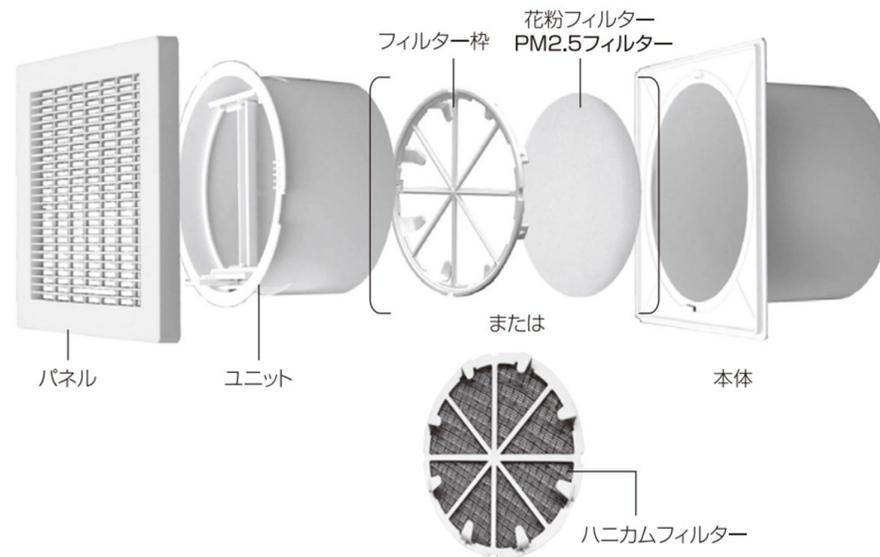
安全のためのご注意

- 注意**
- 取付注意** 本製品の前にタンス、棚などを置かないでください。給気機能が十分に働かない事があります。
- 開放で使用** 本製品は開閉機能を備えていますが、換気機能は「開」の状態であれば十分に発揮できません。換気時(特に24時間換気)は必ず、「開」の状態でご使用ください。
- 手袋** 取り扱いの際は必ず手袋をしてください。(材料の切り口や角でケガをすることがあります)
- 取扱注意** 本製品に手や足をかけたり、物をぶら下げたりしないでください。

お願い

- ◇お取り扱いには十分注意し、本体の破損・変形のないようにしてください。
- ◇本製品に化学薬品(酸・シンナー等)がかからないようにしてください。
- ◇本体内部に異物を入れないでください。
- ◇風雨の強い時や雨の侵入がある場合は、スライドレバーを左に動かし羽根を「閉」にしてください。
- ◇お手入れの際は中性洗剤を浸した布で汚れを拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。
- ◇本製品の周囲に家具、その他の障害物を置かないでください。

◆各部の名称



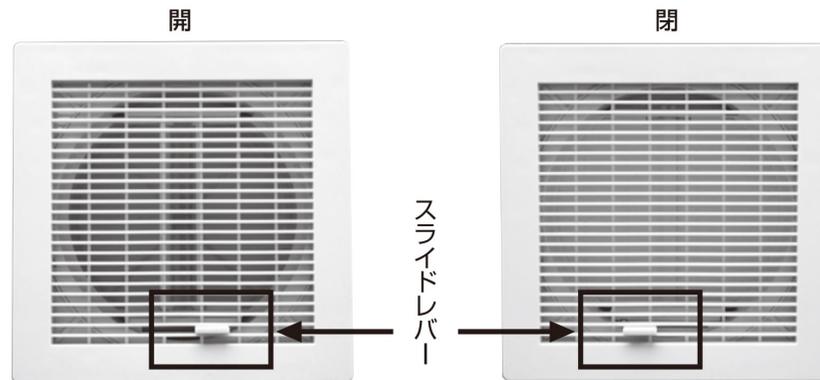
花粉フィルター付型式 → QS-F

ハニカムフィルター付型式 → QS-H

(フィルターの交換方法・お問い合わせは裏面をご覧ください)

◆操作方法

羽根の開閉動作はパネル前面にあるレバーをスライドさせます。



「開」の状態から左にスライドさせると羽根が閉じます。

取扱方法 換気時(特に24時間換気)は、必ず「開」の状態でご使用ください。

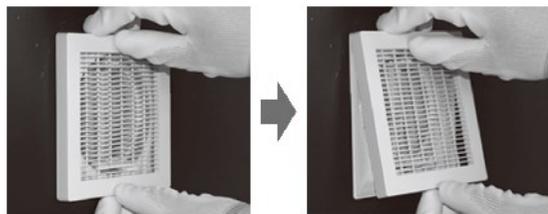
裏面も必ずお読みください

◆メンテナンス(お手入れのしかた)

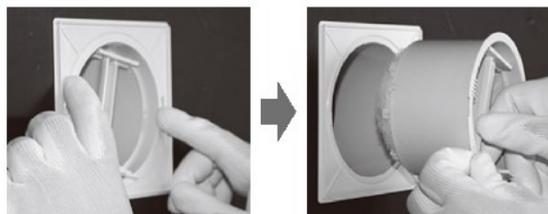
給気口は定期的な清掃やフィルターの交換が必要です。
本体・パネルをお手入れの際は中性洗剤を浸した布で汚れを拭き取り、
洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。

◇フィルターの交換方法

- ①前面のパネルを取り外します。
パネルの上下を持ち、パネル下部の
切り欠きに指をかけて手前に引くと
簡単にはずれます。

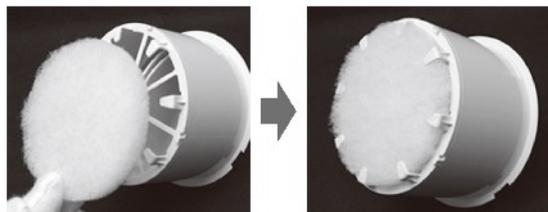


- ②内部のユニットを右に回して引き
抜いてください。引き抜いた後、
ユニット裏側に取り付いている
フィルターを取り除いてください。



- ③フィルターの取り付け方

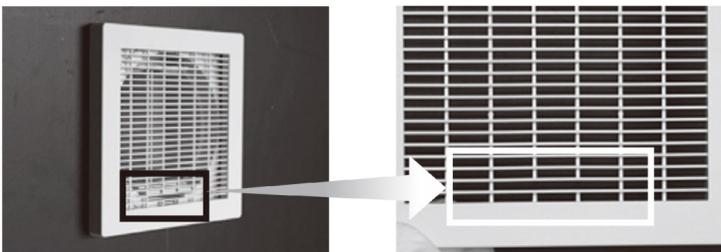
【花粉・PM2.5フィルターの場合】
花粉フィルターは表裏ありますので、
目の粗い面を室外側、目の細かい
面を室内側にしてユニット裏側に取り
付けてください。



【ハニカムフィルターの場合】

ハニカムフィルターはフィルター枠に接着されています。フィルター枠を手前に引くと
取り外せます。

- ④フィルター取り付け後、本体にユニットを戻します。
カチッと音がするまで左に回してください。
- ⑤パネルを本体に取り付けて完了です。
パネルの向きが逆にならないよう注意してください。



この長穴にスライドバーを
合わせてください。



注意



取扱方法

パネルを強引に回さないでください。(破損の原因となります)
パネル・ユニットを外す際は、むりやり引っ張り壁クロスを破らない様にご注意ください。

◇フィルターの取り扱い注意事項

【花粉フィルター】 型式:F-QS-100/150

ぬるま湯と中性洗剤を使用し、押し洗いをしてください。
もみ洗い、脱水機による脱水、強く絞ること等はおやめください。

【ハニカムフィルター】 型式:H-QS-100/150

ぬるま湯につけ、ゆすり洗いをしてください。その後、乾いた布でよく拭き取ってください。
ブラシなどで強くこするとメッシュが破損しますのでご注意ください。

【PM2.5フィルター】 型式:PM-QS-100/150

フィルターは水洗いできませんので、6か月ごとに交換してください。
洗浄などで繰り返し使用すると、フィルター本来の性能を損なう恐れがあります。

※フィルターの性能を維持するため、使用前は袋に入れたまま保管してください。

交換用フィルターはネット販売しています。
<https://www.sylpha.shop>



◇その他メンテナンス

【本体・パネルの清掃】

中性洗剤を浸した布で汚れを拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布で
よく拭き取ってください。

【ダクト内の清掃】

ユニットの取り外しによりダクト内の清掃が可能です。お手入れの際は中性洗剤を
浸した布で汚れを拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。

ご不明な点は下記へお問い合わせください。

株式会社 シルファ

本社	〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町964-20	TEL.045-546-4445
横浜営業所		
大阪営業所	〒540-0003 大阪府大阪市中央区森ノ宮中央1-16-17 岡田ビル605号	TEL.06-6945-7891
中部支所	〒464-0851 愛知県名古屋市中種区今池南29-16 川島第5ビル3F	TEL.052-745-1021
ホームページ	https://www.sylpha.co.jp	

No.16042311